

第3章 県内市町村の経済動向

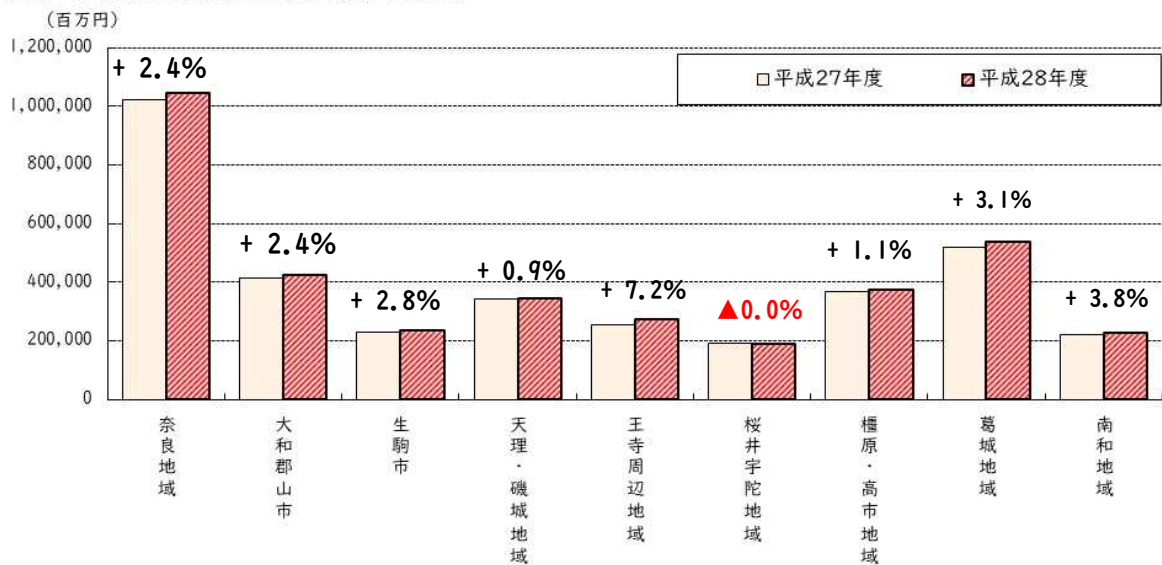
1 概況

(1) 地域内総生産(名目)

経済成長率(対前年度増加率)は8地域でプラスとなった。王寺周辺地域は7.2%のプラス成長で、建設業及び製造業が大きく寄与した。

図1-10 <地域内総生産(名目)と成長率(名目)>

図3 地域内総生産(名目)と経済成長率(名目)



(資料：県統計課「平成28年度奈良県市町村民経済計算」)

奈良地域…奈良市、山添村
 天理・磯城地域…天理市、川西町、三宅町、田原本町
 王寺周辺地域…平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、上牧町、王寺町、河合町
 桜井宇陀地域…桜井市、宇陀市、曾爾村、御杖村
 橿原・高市地域…橿原市、高取町、明日香村
 葛城地域…大和高田市、御所市、香芝市、葛城市、広陵町
 南和地域…五條市、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村

表1-13 <地域内総生産の推移>

	平成22年度	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	実数(百万円)	実数(百万円)	前年度比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)	実数(百万円)	前年度比(%)
奈良県	3,566,448	3,465,321	▲ 2.8	3,441,610	▲ 0.7	3,492,743	1.5	3,526,026	1.0	3,559,730	1.0	3,650,718	2.6
奈良地域	1,040,688	1,025,508	▲ 1.5	1,009,714	▲ 1.5	1,003,750	▲ 0.6	1,012,902	0.9	1,023,074	1.0	1,047,905	2.4
大和郡山市	432,897	376,922	▲ 12.9	372,444	▲ 1.2	380,276	2.1	391,751	3.0	413,153	5.5	423,070	2.4
生駒市	211,386	210,274	▲ 0.5	208,504	▲ 0.8	217,444	4.3	221,957	2.1	229,475	3.4	235,869	2.8
天理・磯城地域	321,983	321,206	▲ 0.2	330,226	2.8	336,965	2.0	336,271	▲ 0.2	342,566	1.9	345,552	0.9
王寺周辺地域	248,693	246,315	▲ 1.0	243,469	▲ 1.2	249,508	2.5	265,853	6.6	253,529	▲ 4.6	271,852	7.2
桜井宇陀地域	197,589	191,526	▲ 3.1	190,717	▲ 0.4	186,787	▲ 2.1	186,128	▲ 0.4	189,352	1.7	189,318	▲ 0.0
橿原・高市地域	370,702	358,139	▲ 3.4	364,922	1.9	376,532	3.2	368,440	▲ 2.1	368,670	0.1	372,732	1.1
葛城地域	524,038	515,249	▲ 1.7	509,531	▲ 1.1	525,655	3.2	525,294	▲ 0.1	520,981	▲ 0.8	537,199	3.1
南和地域	218,472	220,182	0.8	212,083	▲ 3.7	215,826	1.8	217,430	0.7	218,930	0.7	227,221	3.8

(資料：県統計課「平成28年度奈良県市町村民経済計算」)

(2) 市町村内総生産(名目)

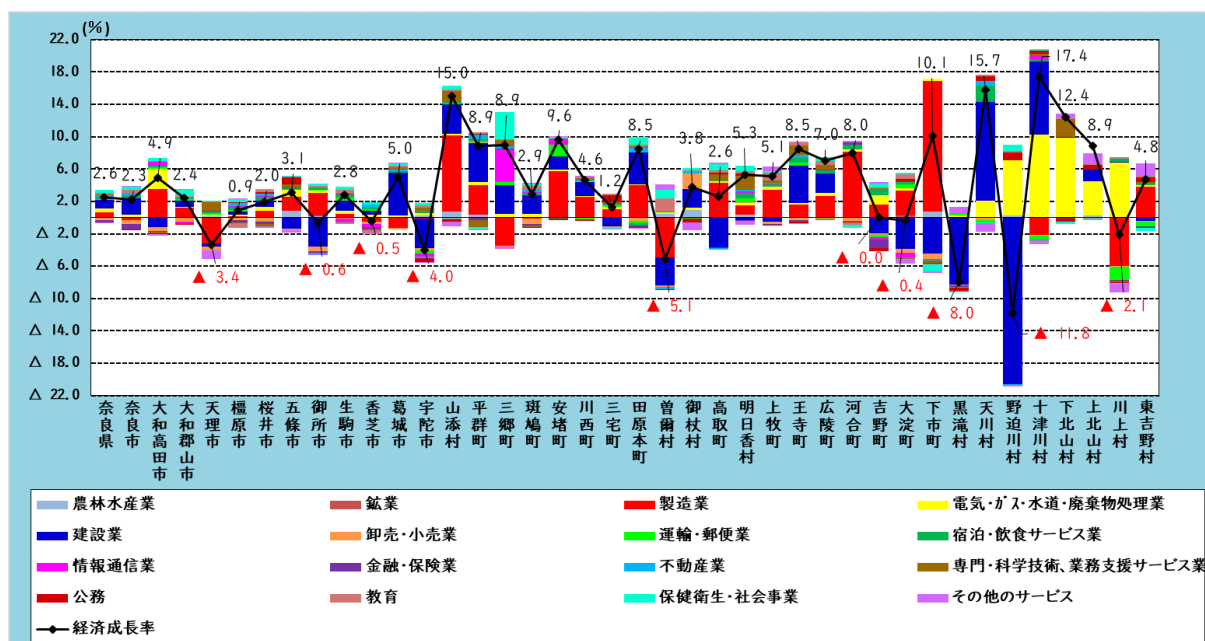
実際の取引額で算出した平成28年度の市町村ごとの名目成長率は、十津川村、天川村、山添村等の29の市町村でプラスとなっている。

プラス成長の市町村は、製造業や建設業等の寄与度がプラスとなったことが大きく、マイナス成長の市町村(野迫川村、黒滝村等)は逆に、製造業や建設業等の寄与度がマイナスとなったことが大きい。

市町村ごとの総生産の県内シェアは奈良市が一番大きく、28.3%。以下、大和郡山市(11.6%)、橿原市(9.4%)、生駒市(6.5%)等の市がつづく。

町村のシェアは、田原本町(2.6%)が一番大きく、以下、広陵町(1.7%)、王寺町(1.7%)がつづいている。

図1-11 <市町村ごとの経済成長率(名目)と産業別寄与度(平成28年度)>



(資料：県統計課「平成28年度奈良県市町村民経済計算」)

表1-14 <市町村ごとの総生産(名目)と県内シェア(平成28年度)>

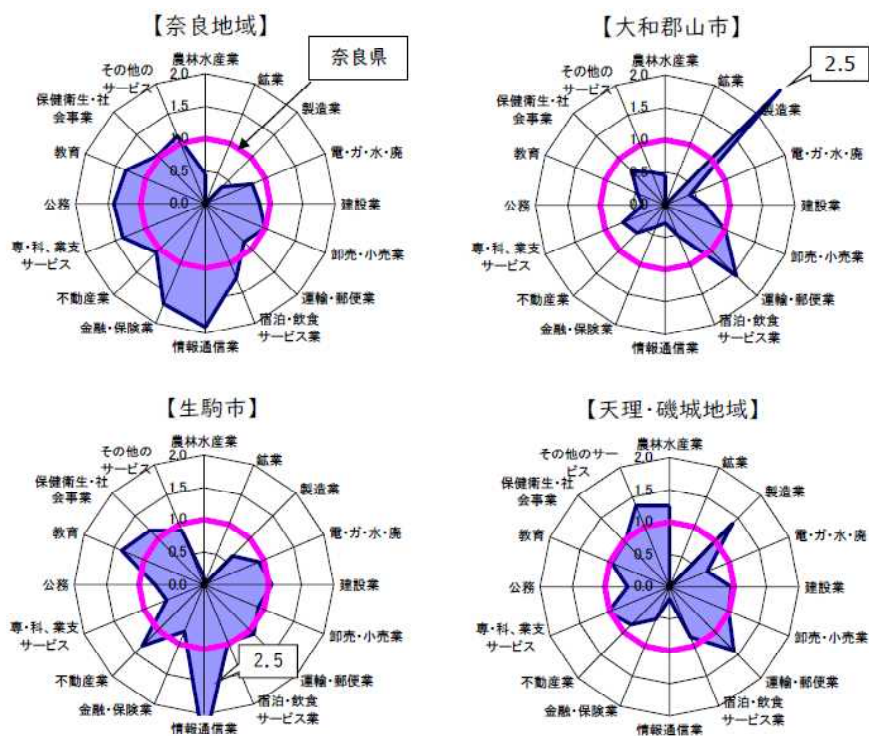
	H27年度	H28年度	成長率	県内シェア		H27年度	H28年度	成長率	県内シェア
奈良県	3,559,730	3,650,718	2.6	100.0	田原本町	88,938	96,492	8.5	2.6
奈良市	1,010,399	1,033,328	2.3	28.3	曾爾村	4,457	4,228	▲ 5.1	0.1
大和高田市	148,960	156,241	4.9	4.3	御杖村	3,753	3,896	3.8	0.1
大和郡山市	413,153	423,070	2.4	11.6	高取町	17,800	18,267	2.6	0.5
天理市	198,630	191,971	▲ 3.4	5.3	明日香村	10,976	11,561	5.3	0.3
橿原市	339,894	342,904	0.9	9.4	上牧町	36,405	38,261	5.1	1.0
桜井市	121,837	124,244	2.0	3.4	王寺町	57,020	61,877	8.5	1.7
五條市	101,890	105,045	3.1	2.9	広陵町	59,615	63,804	7.0	1.7
御所市	72,189	71,730	▲ 0.6	2.0	河合町	34,445	37,195	8.0	1.0
生駒市	229,475	235,869	2.8	6.5	吉野町	20,692	20,691	▲ 0.0	0.6
香芝市	124,558	123,979	▲ 0.5	3.4	大淀町	41,599	41,452	▲ 0.4	1.1
葛城市	115,659	121,445	5.0	3.3	下市町	11,159	12,291	10.1	0.3
宇陀市	59,305	56,950	▲ 4.0	1.6	黒滝村	1,964	1,807	▲ 8.0	0.0
山添村	12,675	14,577	15.0	0.4	天川村	4,164	4,819	15.7	0.1
平群町	28,664	31,211	8.9	0.9	野迫川村	2,526	2,228	▲ 11.8	0.1
三郷町	36,111	39,331	8.9	1.1	十津川村	16,643	19,536	17.4	0.5
斑鳩町	40,949	42,119	2.9	1.2	下北山村	5,967	6,706	12.4	0.2
安堵町	19,935	21,858	9.6	0.6	上北山村	2,216	2,413	8.9	0.1
川西町	41,357	43,280	4.6	1.2	川上村	5,253	5,145	▲ 2.1	0.1
三宅町	13,641	13,809	1.2	0.4	東吉野村	4,857	5,088	4.8	0.1

(資料：県統計課「平成28年度奈良県市町村民経済計算」)

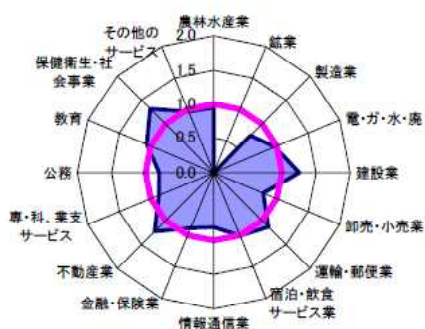
(3) 地域内総生産の経済活動別特化係数

奈良県全体と比較して特化している(特徴的な)産業として、大和郡山市で製造業、桜井宇陀地域で農林水産業等が挙げられる。

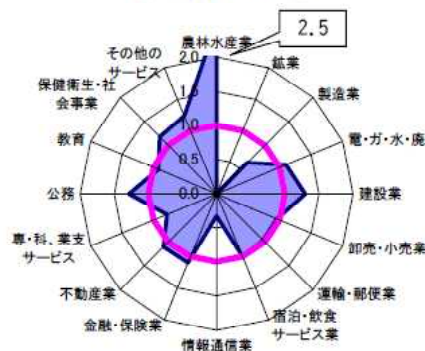
図1-12 <地域内総生産の経済活動別特化係数(平成28年度)>



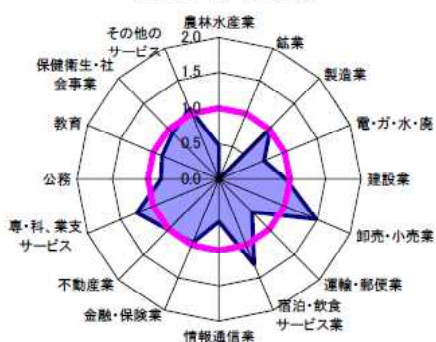
【王寺周辺地域】



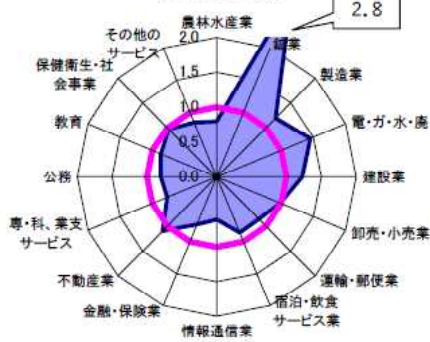
【桜井宇陀地域】



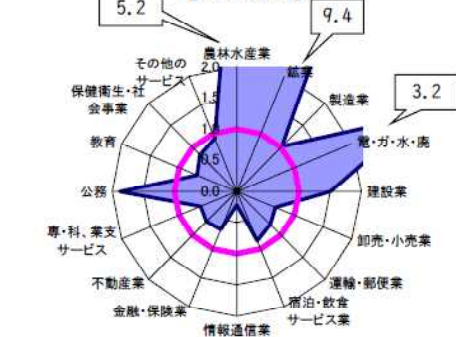
【檀原・高市地域】



【葛城地域】



【南和地域】



特化係数

特化係数は、各地域の各経済活動別構成比を県の構成比と比較して、県からみた相対的な偏りを表す指標です。

この値が1.0(県平均)を離れるほど、県と比較して特徴的な構成を示していることとなりますが、その産業の特化係数が高いからといって、その地域の主要産業であるとは限りません。

$$\text{特化係数} = \frac{\text{各地域の各経済活動別構成比}}{\text{県の各経済活動別構成比}}$$

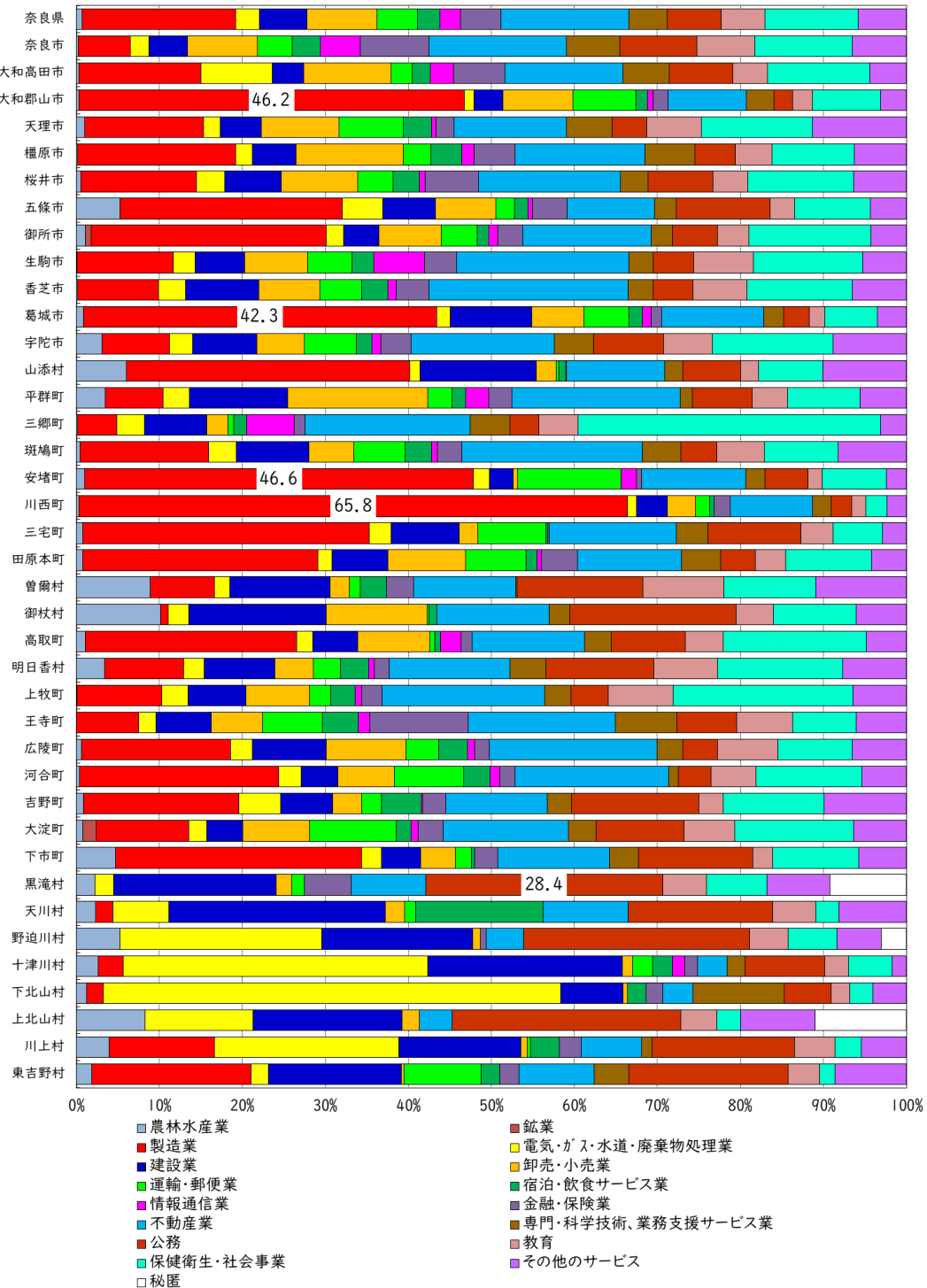
※電・ガ・水・廃=電気・ガス・水道・廃棄物処理業
 ※専・科、業支サービス=専門・科学、業務支援サービス業

(資料：県統計課「平成28年度奈良県市町村民経済計算」)

(4) 市町村ごとの産業構造

「製造業」の構成比が一番高い市町村は17市町村で、川西町(65.8%)、安堵町(46.6%)、大和郡山市(46.2%)、葛城市(42.3%)などとなっている。公務の比率が高い市町村は、黒滝村(28.4%)をはじめ吉野郡の町村に多い。

図1-13 <市町村ごとの産業構造(平成28年度)>



注1) 輸入品に係る税・関税等を加算する前の構成比で比較

注2) 黒滝村、野迫川村及び下北山村は製造業及び宿泊・飲食サービス業が秘匿となっている。

(資料：県統計課「平成28年度奈良県市町村民経済計算」)